

調布市議会議員 | 無所属

青山まこと

東京大学卒 | 中小企業診断士

第一小学校おやじの会 | 調布青年会議所

議会報告2025年9月号

ご挨拶

調布市議会議員の青山まことです。一期目の議員として勉強の日々を過ごしております。この度第3回定例会が終わりましたので、定例会で可決された事項と私が行いました一般質問を中心に、市政をご報告いたします。

プロフィール

私立巣鴨高等学校、東京大学文学部(社会心理学)卒、ドイツ駐在、中小企業診断士、妻・子、完全無所属（一期目：チャレンジ調布）、文教委員会（副委員長）、調布飛行場等対策特別委員会（委員長）、市民への議会報告実行委員会（副委員長）、都市計画審議会、国民健康保険運営協議会、三多摩上下水及び道路建設促進協議会、調布第一小学校おやじの会、デジタル庁デジタル推進委員、調布青年会議所会員、普通救命講習修了、認知症サポーター、1986年生38歳

令和7年度第三回定例会トピックス

令和6年度調布市一般会計歳入歳出決算等を認定!!

一般会計歳入・歳出の総額

1,138
億円余

を認定!

中学生対象適応指導教室の設置予算を追加!!

内装工事や備品購入費など

3,135
万円

を補正!



令和7年度第三回定例会一般質問のご報告

青山の 提案

調布基地跡地留保地については、「市民のための担保」を確実に！

一般質問要約



青山質問

FC東京との包括連携および当該連携に基づいた調布基地跡地留保地の活用に関して、意義・決定事項・達成目標・効果について市の認識は。留保地利用計画のこれまでの状況と当該連携との関連に加え、市民の利益・利用機会・市民の利益・利用機会・市負担割合・撤退・変更・中止のリスク分担・市民及び議会への共有について市の見解は。

「防災・レクリエーション機能を有する公園」の整備の実現を目指していく。市民の意図や交流などの効果を期待する。市における様々な財政需要から進んでいなかったことが、FC東京からの提案を封魔得て施設整備の考え方を示せることとなった。連携する双方にとってメリットがあるよう調整を進める。リスク対応などは今後の協議において検討していく

調布市

市の回答

青山の 提案

不足が懸念される技術職の安定採用を！

一般質問要約



青山質問

技術系職員の皆さんは、専門的な知識を生かしながら住民生活を支える立場として、大変重要な役割を担っているが、現在各自治体においては、技術系職員の不足に苦慮している。そこで現在職員採用をどのような大きな方針で行われているのか、また、技術系職員の採用が十分足りているか、市の認識は。

土木・建築・電気・機械の各技術職の必要数を確保している。一方で、技術職の受験者数の減少傾向や、内定者の辞退といった課題もあり、引き続き社会情勢の変化に応じた必要な試験制度の見直しを図るなど有為な人材確保に向けた取組を進めていく。

調布市

市の回答

技術職の安定採用に対する方策について、①退職者を含む広域採用や活用、②入庁する技術職に修学資金を貸し付けること、③推薦制度の活用、④技術職派遣・業務委託導入、⑤インターン受入れ、広報拡大を提案するが、市の見解は。

広域採用や活用については、広域連携での取組を検討する。技術職の修学資金の貸与は、今後周知する。教育機関からの推薦制度は調査研究。技術職派遣や業務委託の活用については、関係部署と連携しつつ検討。インターンシップについては今年度から技術職の募集も開始したが引き続き検討。また、広報の強化を図っていく。

調布市

市の回答



青山質問